

委員長 事業計画



会員交流委員会 委員長 清水 啓太

世界遺産や特産物も多く地域資源が豊富な和歌山ですが、若者の県外流出、少子高齢化に起因する人口減少により長い地域経済の低迷が続き、人と人、人と地域とのつながりが希薄になりつつあります。今こそ我々青年経済人が自ら住み暮らす町の可能性を再発見し、拡張して活用するとともに、人と地域とのつながりをより強固にし、魅力と活気溢れる豊かな社会の実現に向け、人と人が密接に関わり合いを持ち一致団結する必要があります。

まずは、各地会員会議所メンバーと地域の人々が、深くコミュニケーションを取る機会を作り、地域資源についてもより深く知ってもらうために、和歌山ブロック大会にて地域の魅力を発見する催しを通し、和歌山の強みともなる観光資源や特産物等の地域資源を広く地域の人々に伝播し、地域の人々とともに和歌山の発展につなげます。そして、各地会員会議所の垣根を超えた志を同じくした我々がより強い絆を深めるために、和歌山ブロック大会懇親会を行うことで、組織の団結力が向上します。さらに、全国の人たちに和歌山の魅力を知ってもらうために、全国大会宮崎大会においてブース出展を行い、和歌山の地域資源を広く周知します。また、これまで代々受け継がれてきた絆と情熱そして歴史を継承するために、各地会員会議所の卒業生の功績を称え振り返りながら心温まる大総括懇親会を開催し、今後の運動の糧とします。そして、地域の人々に和歌山ブロック協議会の運動を広く周知するために、総務褒賞委員会との強い連携から多角的に地域や和歌山ブロック協議会の運動発信に焦点を当て、広報戦略を練り上げることで多くの動員につなげます。

築かれた強固な基盤のもと、高い志と熱い思い、当事者意識を兼ね備えた我々青年経済人と地域の人とがつながり、地域の人と人が互いに信頼する故郷を想う強い絆が生まれ、共感の輪が広がり笑顔で溢れ、心から誇れる活気に満ち溢れた力強い和歌山を創造します。

[事業計画]

1. 和歌山ブロック大会の開催（大懇親会）
2. 全国大会宮崎大会におけるブース出展
3. 総括事業の開催（懇親会）
4. 卒業式の開催
5. 総務褒賞委員会との連携による広報戦略
6. 会員拡大支援の協力